

EPSON Advanced Printer Driver Ver.5 for DM-D

導入ガイド

概要

APD5 for DM-Dの概要と動作環境を説明しています。

インストール

APD5 for DM-Dのインストール方法を説明しています。

サイレントインストール

サイレントインストールについて説明しています。



ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載、複写、複製、改ざんすることは固くお断りします。
- 本書の内容については、予告なしに変更することがあります。最新の情報はお問い合わせください。
- 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 運用した結果の影響については、上項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品がお客様により不適切に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたことなどに起因して生じた損害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- エプソン純正品およびエプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。

商標について

EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

Microsoft[®]、Windows[®]、Windows Vista[®]、および Windows Server[®] は米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標です。

その他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

© Seiko Epson Corporation 2015. All rights reserved.

安全のために

記号の意味

本書では以下の記号が使われています。それぞれの記号の意味をよく理解してから製品を取り扱ってください。

注意	ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や動作不良の原因になる可能性があります。
参考	補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

使用制限

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で弊社製品をご使用いただくようお願いいたします。

本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、きわめて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

もくじ

■ 安全のために	3
記号の意味	3
■ 使用制限	3
■ もくじ	4

概要

■ はじめに	5
パッケージ構成	5
マニュアル構成	5
■ 動作環境	6
コンピューター	6
OS	6
インターフェイス	7
■ サポート機種	8
■ OS による記述の違い	9
■ 制限事項	10
■ マニュアル / サンプルプログラム	11
インストール	11
アンインストール	12

インストール

■ 接続方法	13
スタンドアローン接続	13
Y 接続	13
パススルー接続	13
■ インストール	14
スタンドアローン接続	14
Y 接続	22
パススルー接続	24
■ アンインストール	27

サイレントインストール

■ 概要	28
サイレントインストールの流れ	29
■ ファイルの作成	30
■ サイレントインストールの実行	32
サイレントインストール方法	32
インストール結果の確認	32
コマンドオプション	34

概要

本章では、製品の特長を説明しています。

はじめに

EPSON Advanced Printer Driver Ver.5 for DM-D (以降 APD5 for DM-D) は、エプソンのカスタマーディスプレイ表示用の Windows ドライバーです。プリンターに印刷するのと同じ方法で、表示できます。TMプリンター用WindowsプリンタードライバーのEPSON Advanced Printer Driver Ver.5(以降APD5)と組み合わせて使用できます。

セットアップ済みの APD 環境を、他のコンピューターにコピー (サイレントインストール) できます。

パッケージ構成

APD5 for DM-D は以下のパッケージで構成されています。

- APD5 for DM-D インストーラー (APD_5xx_DMD.exe)
APD5 for DM-D をインストールするパッケージです。
- マニュアル / サンプルプログラムインストーラー (APD5_MAN_DMD_JP_x.exe)
APD5 for DM-D のマニュアル、APD5 for DM-D を使ったサンプルプログラムをインストールするパッケージです。マニュアルは PDF ファイル形式です

マニュアル構成

EPSON Advanced Printer Driver Ver.5 for DM-D 導入ガイド

本章です。APD5 for DM-D のインストールやアンインストール、APD5 for DM-D を自動的にインストールするサイレントインストールを説明しています。

EPSON Advanced Printer Driver Ver.5 for DM-D 設定ガイド

APD5 for DM-D の使用方法と機能を説明しています。

動作環境

コンピューター

下記 Windows システム (OS) が動作する、PC/AT 互換機

OS

- Microsoft Windows 10 (32 bit/64 bit)
- Microsoft Windows 8.1 (32 bit/64 bit)
- Microsoft Windows 8 (32 bit/64 bit)
- Microsoft Windows 7 SP1 (32 bit/64 bit)
- Microsoft Windows Vista SP2 (32 bit/64 bit)
- Microsoft Windows XP SP3 (32 bit)
- Microsoft Windows Server 2003 R2 SP2 (32 bit/64 bit)
- Microsoft Windows Server 2008 R2 SP1
- Microsoft Windows Server 2008 SP2 (32 bit/64 bit)
- Microsoft Windows Server 2012 (64 bit)
- Microsoft Windows Embedded Standard 7 (32 bit/64 bit)
- Microsoft Windows Embedded POSReady 7 (32 bit/64 bit)
- Microsoft Windows Embedded POSReady 2009 (32 bit)
- Microsoft Windows Embedded for Point of Service (32 bit)
- Microsoft Windows Embedded Standard 2009 (32 bit)
- Microsoft Windows Embedded Enterprise (32 bit/64 bit)
- Microsoft Windows Embedded Standard (32 bit) / Microsoft Windows XP Embedded SP2 (32 bit)

以下のコンポーネントが必要です。

- * Local Printing
- * OLE Dialog Interfaces
- * Print Spooler
- * Volume Shadow Copy Service
- * Primitive: Dbghelp
- * Task Scheduler
- * Communications Port
- * Primitive: Winhlp32
- * Windows Installer Service
- * User Interface Core
- * User Account
- * Seiko Professional ColorPoint 8BPP
- * Core Unidrv Support
- * Epson ActionLaser 1400

参考

- 上記以外の OS はサポートしていません。
- Windows 8/ 8.1/10 の Modern UI はサポートしていません。

インターフェイス

APD5 for DM-D は以下のインターフェイスをサポートしています。

インターフェイス	補足
シリアル	-
USB	USB 2.0 準拠 (Full-Speed 12M の動作となります。Hi-Speed では動作しません。)

サポート機種

APD5 for DM-D は以下のカスタマーディスプレイをサポートしています。

- DM-D30
- DM-D110
- DM-D120
- DM-D210

OS による記述の違い

本書では OS によって記載内容が異なる場合があります。以下を参照してください。

項目	説明
画面の説明	本書では Windows 7 の画面で説明をしています。 他の OS をご使用の場合は、読み換えてお使いください。
プログラムの アンインストール	Windows 10 [スタート]-[設定]-[システム]-[アプリと機能] Windows 8/ Windows 8.1 [デスクトップ]-サイドバー[設定]-[コントロールパネル] -[プログラムのアンインストール] Windows 7 [スタート]-[コントロールパネル]-[プログラムのアンインストール] Windows Vista [スタート]-[コントロールパネル]-[プログラムのアンインストール] Windows XP [スタート]-[コントロールパネル]-[プログラムの追加と削除]

制限事項

- APD4.53 以前がインストールされているコンピューターに、APD5 for DM-D はインストールできません。APD4.54 以降にアップデートしてから APD5 for DM-D をインストールしてください。
- APD5 for DM-D がインストールされているコンピューターに APD4 をインストールする場合、APD4.54 以降の APD4 をインストールしてください。
- APD5 for DM-D のインストール後に APD4.53 以前をインストールした場合、印刷できなくなります。
- エプソン製ターミナルプリンター（ページプリンター、インクジェットプリンター等）用プリンタードライバーや EPSON プリンターウィンドウと、APD5 for DM-D を共存する場合、インストールとアンインストールは以下の順序で行ってください。

【インストール】

1. エプソン製ターミナルプリンター用プリンタードライバー
2. APD5 for DM-D

【アンインストール】

1. APD5 for DM-D
2. エプソン製ターミナルプリンター用プリンタードライバー

またインストール後、エプソン製ターミナルプリンター用プリンタードライバーを上書きインストールする場合、先に APD5 for DM-D をアンインストールした後、上書きしてください。

- USB 接続で同時に使用できる TM プリンターおよびカスタマーディスプレイの最大接続台数は 8 台です。

マニュアル / サンプルプログラム

マニュアルとサンプルプログラムは、APD5 for DM-D とは別パッケージで用意されています。

インストール

以下の手順でマニュアル / サンプルプログラムをインストールします。

注意

マニュアル / サンプルプログラムのインストールは、APD5 for DM-D のインストール後に行ってください。

- 1 マニュアル / サンプルインストーラー (APD5_MAN_DMD_JP_x.exe) のアイコンをダブルクリックし、インストールを開始します。
- 2 InstallShield Wizard 画面が表示されます。[次へ] をクリックします。
- 3 「使用許諾契約」画面が表示されます。内容を確認して " 使用許諾契約の全条項に同意します " を選択し、[次へ] をクリックします。
- 4 「インストール準備完了」画面が表示されます。[インストール] をクリックします。
マニュアルがインストールされます。
- 5 「InstallShield Wizard の完了」画面が表示されます。[完了] をクリックすると、マニュアルのインストールが終了します。
- 6 [スタート]-[すべてのプログラム]-[Epson]-[EPSON Advanced Printer Driver 5]-[マニュアル]/[サンプルプログラム] でマニュアル / サンプルプログラムの選択画面が表示されます。

アンインストール

以下の手順でマニュアル / サンプルプログラムをアンインストールします。

注意

マニュアル / サンプルプログラムのアンインストールは、APD5 for DM-D のアンインストール前に行ってください。

- 1 [スタート] - [コントロールパネル] - [プログラムのアンインストール] を選択します。
- 2 「プログラムと機能」画面が表示されます。[EPSON APD5 xxx Sample&Manual (Japanese)] をクリックします。
- 3 アンインストール確認画面が表示されます。[はい] をクリックします。マニュアル / サンプルがアンインストールされます。
- 4 [完了] をクリックすると、マニュアルとサンプルプログラムのアンインストールが終了します。

インストール

本章では、カスタマーディスプレイと TM プリンターの接続方法と、それに応じた APD5 for DM-D のインストール方法を説明します。

カスタマーディスプレイは、単独でコンピューターに接続して使用することができますが、TM プリンターと組み合わせて、同一のポートで使用することもできます。

接続方法

スタンドアロン接続

カスタマーディスプレイを直接コンピューターに接続する方法です。

DM-D30 は、直接コンピューターに接続して使用できます。

DM-D110 の USB モデル (英語版は DM-D110/210 の USB インターフェイス) を使用する場合は、Virtual COM Port Driver が別途必要です。Virtual COM Port Driver をインストールしてから、APD5 for DM-D をインストールしてください。

Y 接続

TM プリンターを経由してカスタマーディスプレイをコンピューターに接続する方法です。

TM プリンター用の APD5 をインストールしてから、APD5 for DM-D をインストールしてください。

パススルー接続

コンピューターとシリアル接続したカスタマーディスプレイに、TM プリンターを接続します。

DM-D30 は使用できません。

APD5 for DM-D をインストールしてから、TM プリンター用の APD5 をインストールしてください。

インストール

注意

- 使用中のアプリケーションをすべて終了させてください。
- カスタマーディスプレイやプリンターを接続しない状態で、インストールを開始してください。

参考

管理者 (Administrator) 権限でインストールしてください。

APD5 for DM-D のインストール方法は、接続方式により手順や必要なドライバーが異なります。

- スタンドアローン接続 ([14 ページ](#))
- Y 接続 ([22 ページ](#))
- パススルー接続 ([24 ページ](#))

スタンドアローン接続

2

スタンドアローン接続のインストールの流れは以下のとおりです。

1. Virtual COM Port Driver のインストール

DM-D110 (USB モデル) を使用する場合、Virtual COM Port Driver をインストールします。

**2. APD5 for DM-D のインストール**

APD5 for DM-D をインストールします。
インストールの途中で、カスタマーディスプレイを接続します。

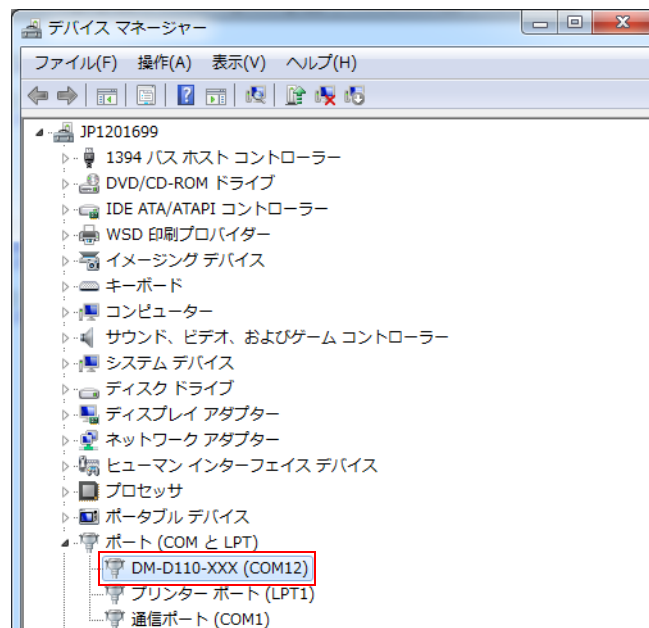
Virtual COM Port Driver のインストール

DM-D110 (USB モデル) の場合、APD5 for DM-D をインストールする前に、Virtual COM Port Driver をインストールしてください。

インストール方法は、Virtual COM Port Driver に同梱の、「Virtual COM Port Driver ユーザーズマニュアル」を参照してください。

Virtual COM Port Driver をインストールすると、仮想 COM ポートが作成されます。

ポートは自動的に割り当てられるのでポート番号は、デバイスマネージャーで確認してください。



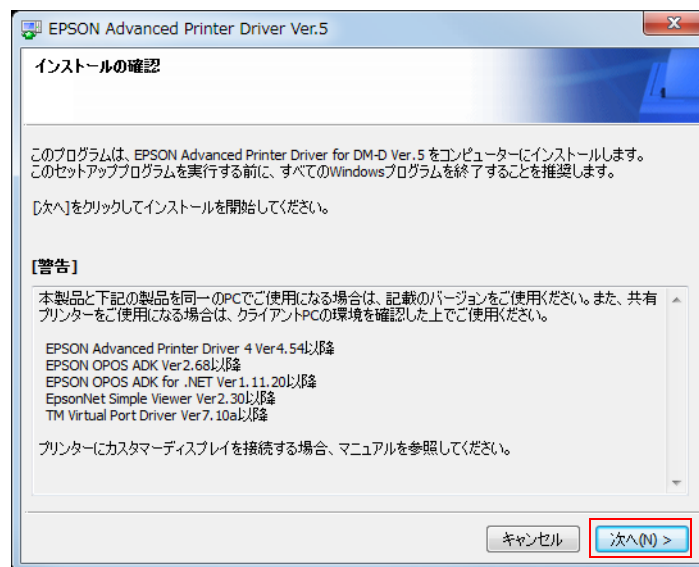
APD5 for DM-D のインストール

注意

- APD5 for DM-D のインストール中にカスタマーディスプレイを接続するので、インストール前にカスタマーディスプレイを接続しないでください。
- DM-D110 USB モデルは、Virtual COM Port Driver インストール時にカスタマーディスプレイを接続しているので、続けて APD5 for DM-D をインストールできます。

以下の手順で APD5 for DM-D をインストールします。

- 1 APD5 for DM-Dインストーラー (APD_5xx_DMD.exe) をダブルクリックしてインストールを開始します。
- 2 “インストールの確認” 画面が表示されます。[警告]を確認します。コンピューターの環境を確認し、インストールを継続する場合は、[次へ]をクリックします。

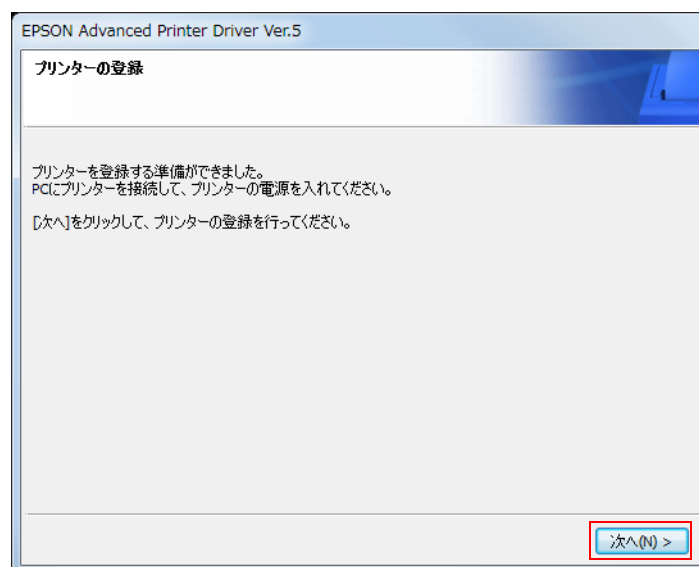


2

- 3 “ユーザーアカウント制御” 画面が表示されます。[はい] をクリックします。
- 4 “使用許諾契約書” 画面が表示されます。内容を確認し、[同意する] を選択します。
[インストール] をクリックします。ドライバーのインストールが開始されます。



- 5 “プリンターの登録” 画面が表示されます。
ここで、カスタマーディスプレイをコンピューターに接続します。DM-D110 USB モデルは、Virtual COM Port Driver のインストール時に接続しているので、改めて接続しなおす必要はありません。
[次へ] をクリックします。



- 6 “EPSON TM Printer の登録, 変更, 削除” 画面が表示されます。
[2. プリンター] から、以下を設定します。

項目	説明
名前	ドライバーの名前を変更したい場合に、設定します。

- 7 [3. 通信設定] から、以下を設定します。カスタマーディスプレイの機種やモデルによって、設定方法が異なります。

- DM-D30 の場合 (18 ページ)
- DM-D110/120/210 シリアルモデル (19 ページ)
- DM-D110 USB モデル (20 ページ)

DM-D30 の場合

項目	説明
ポート種類	ポートの種類を指定します。 [USB (D30)] を選択します。
ポート	カスタマーディスプレイを接続するポートを指定します。 [自動設定] を選択します。

DM-D110/120/210 シリアルモデルの場合

The screenshot shows a configuration window with three main sections:

- 2. プリンター (Printer):** Model is set to 'EPSON DM-D Display5' and Name is 'EPSON DM-D Display'. A note at the bottom states: 'プリンターにカスタマーディスプレイを接続する場合、マニュアルを参照してください。' (When connecting a customer display to the printer, refer to the manual.)
- 3. 通信設定 (Communication Settings):** This section is highlighted with a red box. It contains the following settings:
 - ポート種類 (Port Type): Serial (D110/120/210)
 - ポート (Port): COM2
 - ボーレート (Baud Rate): 9600
 - パリティ (Parity): NONE
 - ストップビット (Stop Bits): 1
 - フロー制御 (Flow Control): Hardware
 - データビット (Data Bits): 8
- 4. 適用 (Apply):** Includes a checkbox for '通常使うプリンターに設定' (Set as default printer), a '設定を保存 (S)' (Save settings) button, and 'コピー' (Copy) and '削除 (D)' (Delete) buttons.
- 5. 完了 (Completed):** Includes a '次へ' (Next) button.

項目	説明
ポート種類	ポートの種類を指定します。 [Serial (D110/120/210)] を選択します。
ポート	カスタマーディスプレイを接続しているポートを指定します。
ボーレート	通信速度を指定します。 カスタマーディスプレイの設定に合わせます。
パリティ	パリティを指定します。 カスタマーディスプレイの設定に合わせます。
ストップビット	ストップビットを指定します。 カスタマーディスプレイの設定に合わせます。
フロー制御	コンピューターとシリアルデバイス間のデータフロー制御を指定します。 カスタマーディスプレイの設定に合わせます。
データビット	データビットを指定します。 カスタマーディスプレイの設定に合わせます。

DM-D110 USB モデルの場合

2. プリンター

モデル
EPSON DM-D Display5

名前
EPSON DM-D Display

注意:
プリンターにカスタマーディスプレイを接続する場合、マニュアルを参照してください。

3. 通信設定

ポート種類
Serial (D110/120/210)

ポート
COM2

ボーレート
9600

パリティ
NONE

ストップビット
1

フロー制御
Hardware

データビット
8

4. 適用

通常使うプリンターに設定

設定を保存 (S)

コピー 削除 (D)

テスト印刷 (P)

5. 完了

次へ

項目	説明
ポート種類	ポートの種類を指定します。 [Serial (D110/120/210)] を選択します。
ポート	カスタマーディスプレイを接続するポートを指定します。 Virtual COM Port Driver インストール時に作成された仮想 COM ポートを選択します。

2

8 [4. 適用] から、[設定を保存] をクリックします。

2. プリンター

モデル
EPSON DM-D Display5

名前
EPSON DM-D Display

注意:
プリンターにカスタマーディスプレイを接続する場合、マニュアルを参照してください。

3. 通信設定

ポート種類
USB (D30)

ポート
自動設定

4. 適用

通常使うプリンターに設定

設定を保存 (S)

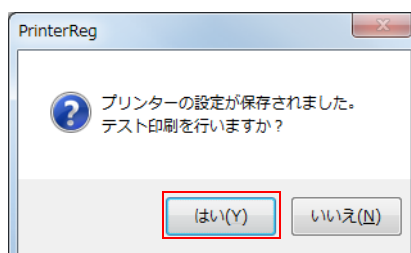
コピー 削除 (D)

テスト印刷 (P)

5. 完了

次へ

9 カスタマーディスプレイが登録されると、「PrinterReg」画面が表示されます。[はい] をクリックします。カスタマーディスプレイに「Hello APD!」の文字が表示されます。



10 カスタマーディスプレイの表示を確認し、[5. 完了] の [次へ] をクリックします。

2. プリンター

モデル
EPSON DM-D Display5

名前
EPSON DM-D Display

注意:
プリンターにカスタマーディスプレイを接続する場
合、マニュアルを参照してください。

3. 通信設定

ポート種類 USB (D30)

ポート 自動設定

4. 適用

通常使うプリンターに設定

設定を保存 (S)

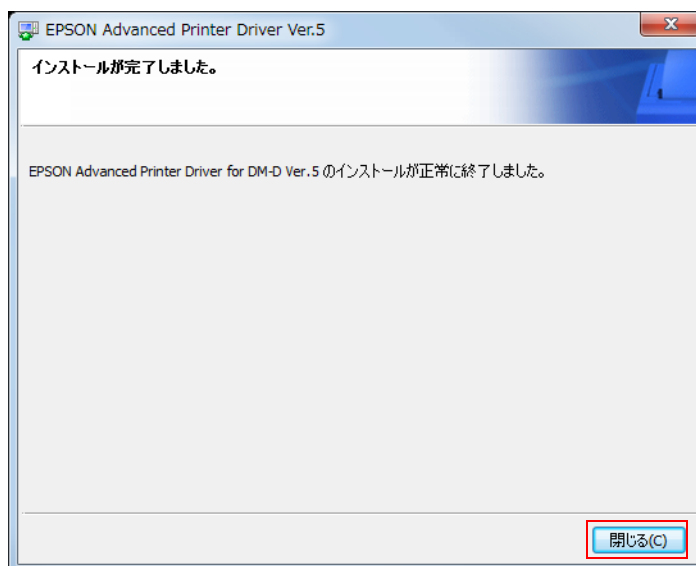
コピー 削除 (D)

テスト印刷 (P)

5. 完了

次へ

11 “インストールが完了しました。” 画面が表示されます。[閉じる] をクリックし、イン
ストールを終了します。



Y 接続

Y 接続のインストールの流れは以下のとおりです。

1. APD5 のインストール

TM プリンター用の APD5 をインストールします。
APD5 に同梱されている「Advanced Printer Driver Ver.5 導入ガイド」を参照してください。
インストールの途中で、Y 接続した TM プリンターとカスタマーディスプレイを接続します。



2. APD5 for DM-D のインストール

APD5 for DM-D をインストールします。

APD 5 のインストール

APD5 for DM-D をインストールするまえに、TM プリンター用の APD5 をインストールします。
インストール方法の詳細は、Advanced Printer Driver Ver.5 導入ガイドを参照してください。

APD5 for DM-D のインストール

以下の手順で APD5 for DM-D をインストールします。

- 1 APD5 for DM-Dインストーラー (APD_5xx_DMD.exe) をダブルクリックしてインストールを開始します。
- 2 “ユーザーアカウント制御” 画面が表示されます。[はい] をクリックします。
- 3 “インストールの確認” 画面が表示されます。[警告] を確認します。
コンピューターの環境を確認し、インストールを継続する場合は、[次へ] をクリックします。
- 4 “使用許諾契約書” 画面が表示されます。内容を確認し、[同意する] を選択します。
[インストール] をクリックします。ドライバーのインストールが開始されます。
- 5 “プリンターの登録” 画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。

- 6 “EPSON TM Printer の登録, 変更, 削除” 画面が表示されます。
[2. プリンター] から、以下を設定します。

項目	説明
名前	ドライバーの名前を変更したい場合に、設定します。

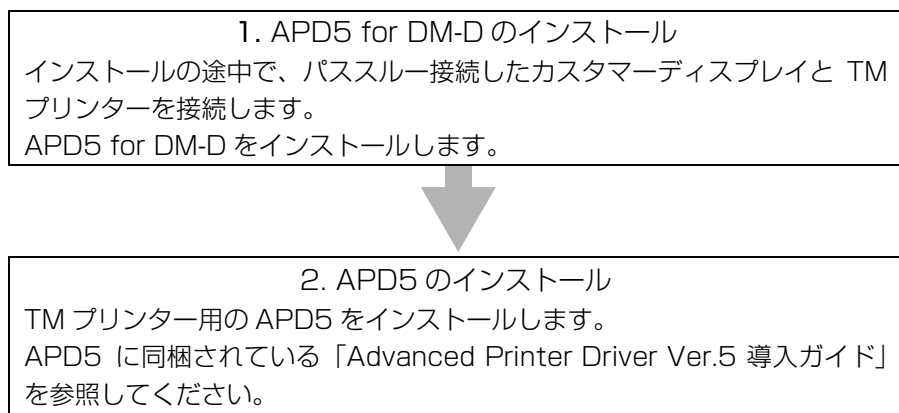
- 7 [3. 通信設定] から、以下を設定します。

項目	説明
ポート種類	ポートの種類を指定します。 [関連ポート] を選択します。
接続先	カスタマーディスプレイを接続する TM プリンターを指定します。 プリンタードライバーをインストール済みの TM プリンターを選択します。

- 8 [4. 適用] から、[設定を保存] をクリックします。
- 9 カスタマーディスプレイが登録されると、“PrinterReg” 画面が表示されます。
[はい] をクリックします。カスタマーディスプレイに「Hello APD!」の文字が表示されます。
- 10 カスタマーディスプレイの表示を確認し、[5. 完了] の [次へ] をクリックします。
- 11 “インストールが完了しました。” 画面が表示されます。[閉じる] をクリックし、インストールを終了します。

パススルー接続

パススルー接続のインストールの流れは以下のとおりです。



APD5 for DM-D のインストール

参考

APD5 for DM-D のインストール中にカスタマーディスプレイを接続するので、インストール前にカスタマーディスプレイを接続しないでください。

インストールの途中で、パススルー接続したカスタマーディスプレイと TM プリンターを接続します。以下の手順で APD5 for DM-D をインストールします。

- 1 APD5 for DM-Dインストーラー (APD_5xx_DMD.exe) をダブルクリックしてインストールを開始します。
- 2 “ユーザーアカウント制御” 画面が表示されます。[はい] をクリックします。
- 3 “インストールの確認” 画面が表示されます。[警告] を確認します。コンピューターの環境を確認し、インストールを継続する場合は、[次へ] をクリックします。
- 4 “使用許諾契約書” 画面が表示されます。内容を確認し、[同意する] を選択します。[インストール] をクリックします。ドライバーのインストールが開始されます。
- 5 “プリンターの登録” 画面が表示されます。パススルー接続したカスタマーディスプレイと TM プリンターをコンピューターに接続し、TM プリンターの電源を入れます。[次へ] をクリックします。

- 6 “EPSON TM Printer の登録, 変更, 削除” 画面が表示されます。
[2. プリンター] から、以下を設定します。

項目	説明
名前	ドライバーの名前を変更したい場合に、設定します。

- 7 [3. 通信設定] から、以下を設定します。

項目	説明
ポート種類	ポートの種類を指定します。 [Serial (D110/120/210)] を選択します。
ポート	カスタマーディスプレイを接続しているポートを指定します。 [COM1:] などを選択します。
ボーレート	通信速度を指定します。 カスタマーディスプレイの設定に合わせます。
パリティ	パリティを指定します。 カスタマーディスプレイの設定に合わせます。
ストップビット	ストップビットを指定します。 カスタマーディスプレイの設定に合わせます。
フロー制御	コンピューターとシリアルデバイス間のデータフロー制御を指定します。 カスタマーディスプレイの設定に合わせます。
データビット	データビットを指定します。 カスタマーディスプレイの設定に合わせます。

- 8 [4. 適用] から、[設定を保存] をクリックします。
- 9 カスタマーディスプレイが登録されると、“PrinterReg” 画面が表示されます。
[いいえ] をクリックします。
- 10 [5. 完了] の [次へ] をクリックします。
- 11 “インストールが完了しました。” 画面が表示されます。[閉じる] をクリックし、インストールを終了します。

APD5 のインストール

APD5 for DM-D をインストールした後、APD5 をインストールします。

以下の手順でインストールします。

- 1 APD5インストーラー(APD_5xx_xxx.exe)をダブルクリックしてインストールを開始します。
- 2 “インストールの確認”画面が表示されます。以降画面の指示に従ってインストールをします。
- 3 “プリンターの登録”画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。
- 4 [2. プリンター]から、以下を設定します。

項目	説明
名前	ドライバーの名前を変更したい場合に、設定します。

- 5 [3. 通信設定]から、以下を設定します。

項目	説明
ポート種類	ポートの種類を指定します。 [関連ポート]を選択します。
接続先	TM プリンターを接続するカスタマーディスプレイを指定します。 [EPSON DM-D Display に接続]を選択します。

- 6 [4. 適用]から、[設定を保存]をクリックします。以降、画面の指示に従ってインストールを完了させてください。

アンインストール

APD5 に関わるすべて（ポートドライバーやプリンタードライバー、APD5 Utility など）をアンインストールします。

注意

- [スタート] - [デバイスとプリンター] から直接カスタマーディスプレイドライバーを削除しないでください。画面からアイコン（カスタマーディスプレイドライバー）が消えても、APD はアンインストールされません。
- Y 接続またはパススルー接続の場合は、TM プリンターの APD5 も同時にアンインストールしてください。

参考

APD には画面表示させないでアンインストールするサイレントアンインストール機能があります。詳細は、[34 ページの「コマンドオプション」](#)をご覧ください。

APD5 for DM-D のアンインストールは以下の手順で行います。

- 1 コンピューターで行っている、他のすべての作業を終了します。
- 2 [スタート] - [コントロールパネル] - [プログラムのアンインストール] - [EPSON Advanced Printer Driver for DM-D Ver.5] を選択し、[アンインストール] をクリックします。
- 3 アンインストール確認画面が表示されます。[はい] をクリックします。
APD5 for DM-D がアンインストールされます。



サイレントインストール

本章では、サイレントインストールの方法について説明しています。

概要

サイレントインストールとは、すでにセットアップされている APD5 の環境を、ユーザーの操作なしに他のコンピューターに簡単にコピーすることです。

サイレントインストールは、バッチファイルや OS のリカバリーディスク、アプリケーションのインストーラーに、APD5 のインストールを組み込むことができます。

また、サイレントインストールするときに、コマンドオプションを付加して、以下の機能を実現できます。

- インストール完了の通知
- インストール完了後の再起動の設定
- アップグレードインストール
- 画面表示なしのアンインストール (サイレントアンインストール)

Y 接続、パススルー接続でプリンターと同じポートを使用する場合も、サイレントインストールのパッケージを作成することができます。

参考

Virtual COM Port Driverはサイレントインストールのパッケージに組み込むことができないので、DM-D110 USB モデルは、サイレントインストールをすることができません。

方法

- パッケージファイル (*.exe) を使う
コピー元のコンピューターで、サイレントインストール用のパッケージを作成します。
コピー先でパッケージファイルを実行し、サイレントインストールします。
作成するサイレントインストール用のパッケージファイルには、以下の種類があります。
 - 最小パッケージ
(APD5 Utility を含まないでパッケージにします)
 - 完全パッケージ
(APD5 Utility を含んでパッケージにします)
- スクリプトファイル (*.inf) を使う
コピー元のコンピューターで、コピー元情報が記録したスクリプトファイルを作成します。
Y 接続およびパススルー接続の場合、カスタマーディスプレイ用と TM プリンター用の inf ファイルが作成されます。
このファイルと、機種ごとの APD5 インストーラー (APD_5xx_xxx.exe) を別のコンピューターで実行し、サイレントインストールします。
Y 接続の場合は、TM プリンター用の APD5 を最初にインストールしてください。
パススルー接続の場合は、カスタマーディスプレイ用の APD5 を最初にインストールしてください。

活用方法

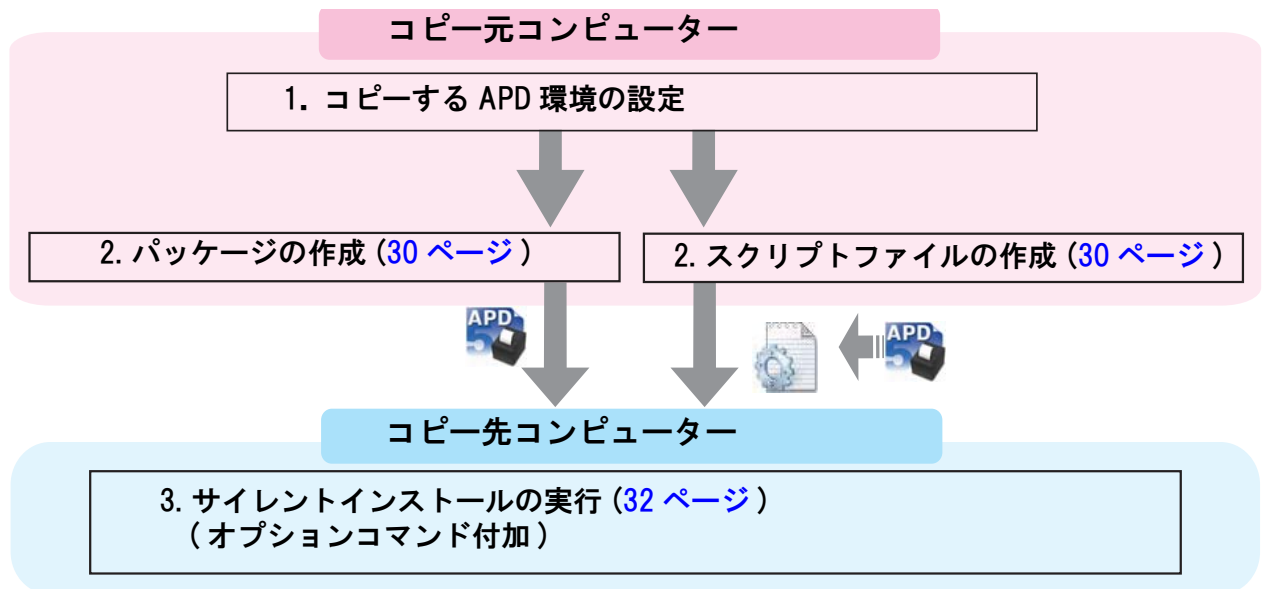
以下の場合に便利な機能です。

- 同じ設定のコンピューターを複数セットアップする場合、セットアップに関わる作業を軽減できます。
- ディスプレイを持たない環境にもセットアップができます。

- コンピューターに印刷関連の不具合が発生した場合、そのコンピューターのサイレントインストール用スクリプトファイルを手入れすれば、不具合が発生したコンピューターの APD5 環境を別のコンピューターで再現できるので、サービスメンテナンス性を向上できます。

サイレントインストールの流れ

サイレントインストールの流れは以下のとおりです。



注意

コピー元コンピューターのOSのbitと、コピー先コンピューターのOSのbitを合わせてください。OSのbitが異なると、サイレントインストールできません。

<例>

コピー元のコンピューターのOSが64 bitの場合、コピー先のコンピューターのOSも64 bitにする。

ファイルの作成

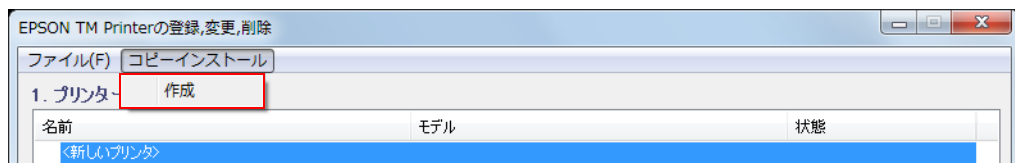
パッケージファイル、スクリプトファイルを作成します。

注意

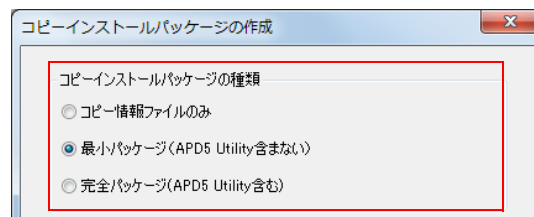
サイレントインストールした環境で、サイレントインストール用のパッケージファイルやスクリプトファイルは作成できません。

以下の手順で作成します。

- 1 [スタート] - [すべてのプログラム] - [Epson] - [EPSON Advanced Printer Driver 5] - [EPSON TM Printer の登録, 変更, 削除] を選択します。
- 2 「EPSON TM Printer の登録, 変更, 削除」画面が表示されます。メニューバーの [コピーインストール]-[作成] をクリックします。

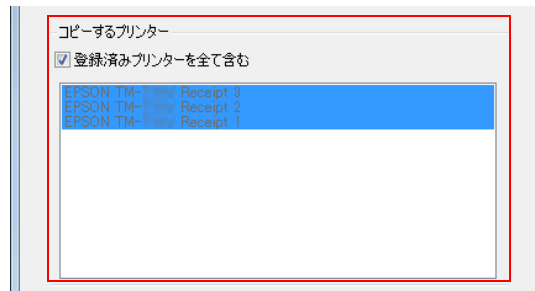


- 3 「コピーインストールパッケージの作成」画面が表示されます。[コピーインストールパッケージの種類] から、サイレントインストールの方法に合わせて作成するファイルを選択します。



設定値	説明
コピー情報ファイルのみ	スクリプトファイル (*.inf) を出力します。 APD5 のパッケージ (機種) ごとに作成されます。サイレントインストールする際、機種ごとの APD5 インストーラー (APD_5xx_xxx.exe) に組み込んで実行します。
最小パッケージ (APD5 Utility を含まない)	パッケージファイル (*.exe) を出力します。 APD5 Utility が含まれないパッケージファイルが作成されます。
完全パッケージ (APD5 Utility 含む)	パッケージファイル (*.exe) を出力します。 APD5 Utility が含まれるパッケージファイルが作成されます。

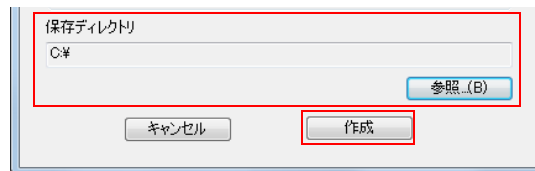
4 [コピーするプリンター]の一覧からコピーしたいプリンターを選択します。



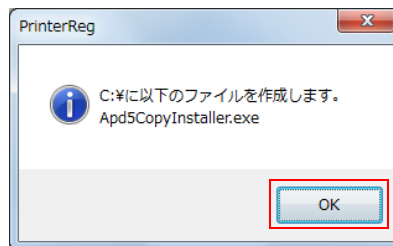
参考

初期状態では、[登録済みプリンターを全て含む]にチェックが付いています。登録済みのプリンターをすべて含めてコピーしたい場合、チェックを付けたままにしてください。登録しているプリンターの中から特定のプリンターのみコピーしたい場合、チェックを外し、プリンターを選択してください。

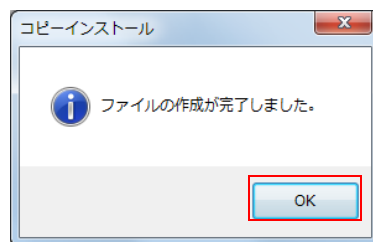
5 [参照]をクリックし、ファイルの出力先を指定し、[作成]をクリックします。



6 確認画面が表示されます。[OK]をクリックします。 パッケージファイル/スクリプトファイルが出力されます。



7 出力が完了すると以下の画面が表示されます。[OK]をクリックします。 手順5で指定した場所に作成されています。



サイレントインストールの実行

以下の方法でサイレントインストールできます。

- コピー先コンピューターでパッケージを実行
- コピー先コンピューターに、スクリプトファイルと APD5 インストーラーをコピーして、コマンドラインで実行
- バッチファイルや、APD 組み込み用アプリケーションを開発して実行

参考

- 管理者 (Administrator) 権限で実行してください。
- コピー元コンピューターの OS の bit と、コピー先コンピューターの OS の bit が異なる場合、サイレントインストールできません。

サイレントインストール方法

サイレントインストールする方法は以下のとおりです。

パッケージファイルを使ってインストール

コピー先コンピューターにパッケージファイルをコピーし、以下のコマンドを実行します。

>(パッケージファイル名 (フルパスで記述))

例: `D:¥APD5¥Apd5CopyInstaller.exe`

スクリプトファイルからインストール

コピー先コンピューターに、スクリプトファイルと APD5 インストーラーをコピーし、以下のコマンドを実行します。

>(APD5 インストーラー (フルパスで記述)) (/s /f1 "スクリプトファイル名 (フルパスで記述)")

例: `D:¥APD5¥APD_5xx_DMD.exe /s /f1 "D:¥APD5¥DM-D.inf"`

注意

- 実行する APD5 インストーラーとスクリプトファイルは、同じ機種のパッケージ、バージョンのものであることを確認してください。
- 機種ごとにサイレントインストールしてください。
- カスタマーディスプレイの接続方法

インストール結果の確認

サイレントインストール結果は、以下のファイルから確認できます。

ファイル名
CopyInstallLog.txt
出力先フォルダー
%ALLUSERPROFILE%¥Application Data¥EPSON¥EPSON Advanced Printer Driver 5¥CopyInstallLog

CopyInstallLog.txt の情報

CopyInstallLog.txt には、以下の情報が記録されています。

- サイレントインストールをした年月日時
- インストールパッケージ名
- インストール結果

インストール結果の "Install Result" の内容は以下のとおりです。

Install Result	内容
0	インストールが正常に終了しました。
1223	ユーザーがインストールをキャンセルしました。
1	<ul style="list-style-type: none"> • 正しくセットアップするためには、管理者権限が必要です。 • 現在のボリュームには、選択している機能をインストールするために十分なディスク空き領域がありません。現在のボリュームからファイルを削除してディスク領域を確保するか、ローカル ディスクにインストールする機能を削減してください。あるいは、別のドライブを選択してください。
2	指定されたスクリプトファイルが見つかりませんでした。
3	指定されたコマンドオプションは使用できません。
4	すでに同一機種のカスタマーディスプレイまたは TM プリンターがインストールされているため、本ドライバーをインストールすることはできません。本ドライバーをインストールする場合は、同一機種のカスタマーディスプレイまたは TM プリンターをアンインストールしてください。
5	インストールするバージョンよりも新しいバージョンがインストールされています。
6	指定したスクリプトファイルと APD5 インストーラーのパッケージが異なります。
7	<ul style="list-style-type: none"> • このスクリプトファイルは 32 ビット OS のみ使用できます。 • このスクリプトファイルは 64 ビット OS のみ使用できます。
8	指定したスクリプトファイルはこのパッケージのバージョンでは使用できません。
9	指定したスクリプトファイルはこのパッケージでは使用できません。
-3	すでに APD5 がインストールされているため、インストールできません。
1151	APD が サポートされていない OS でサイレントインストールされました。
-1	<ul style="list-style-type: none"> • 対象のコンピューター内のファイルが上書きできません。ファイルが使用中の可能性あります。すべてのアプリケーションを終了して再度インストールを最初から行ってください。 • インストールに失敗しました。すべてのアプリケーションを終了して再度インストールを最初から行ってください。

コマンドオプション

サイレントインストールに付け加えられる機能のコマンドオプションは、以下のとおりです。

オプション	説明
/s /f1"スクリプトファイル名"	スクリプトファイルを使ってサイレントインストールします。
/s /a	APD5 をアップグレードします。
/s /uninstall	サイレントアンインストールします。 /s を付けない場合、アンインストール画面が表示されます。
/d	サイレントインストール結果をメッセージダイアログで表示します。
/r(Y/N)	サイレントインストール完了後の OS の再起動を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> 再起動を行う場合： /rY 再起動を行わない場合： /rN (何も指定しない場合、再起動要求があれば強制的に再起動します。)

組み合わせ可能なコマンドオプション

サイレントインストールの方法によって、使用できるオプションが異なります。以下を参照してください。

サイレントインストール方法	/s /f1	/s /a	/s /uninstall	/d	/r
パッケージファイルを使用	-	-	-	○	○
スクリプトファイルを使用	○*	-	-	○	○
アップデートサイレントインストール		○*	-	○	○
サイレントアンインストール	-	-	○*	○	○

* 必須オプション